

ドアホン子機(CT155A10K)交換方法

◆用意するもの(工具など)

プラスドライバー、マイナスドライバー



ドアホン子機
(CT155A10Kにはインターホンパネルは
含んでおりません。)

◆交換方法(サインポストHS型を例に交換方法を説明しています。)



①インターホンパネルのねじ2本
を外す。



②表札板のねじ2本を外す。
(HS型の場合)



③表札板をポストから取り外す。
(HS型の場合)



④インターホンパネルの側面から
手を添えてインターホンパネル
をポストから引き出し、信号線
配線(2本または3本)を外す。



⑤インターホンパネルから
ドアホン子機を外す。
(銀色のねじ4本で固定されて
います。)



⑥インターホンパネルから
ドアホン子機を外した状態です。



⑦インターホンパネルとドアホン
子機を分離した状態です。



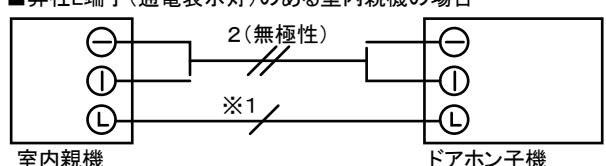
⑧インターホンパネルに新しい
ドアホン子機を取り付け、
下記配線方法に従い、
信号線を配線する。

⑨取り外した逆の順序で 組み立てる

注)HS型を事例に説明しておりますが、他の機種でもインターホン
パネルの形状・寸法が異なるだけで
基本的な固定方法は同様です。

◆配線方法

■弊社L端子(通電表示灯)のある室内親機の場合



※1は結線しなくとも通話は可能です。
また、設置時から配線されていない場合も
ございますのでご了承ください。

■松下電工製以外の室内親機の場合



※ドアホン子機押ボタン部の通電表示灯は
点灯しませんので、ご了承ください。

◆ご注意

①取り外したねじをなくさないよう、ご注意ください。

②3線の場合は配線を外す際、L端子に接続された線の色を覚えておいてください。